

■名称

Configuration Tool for Oracle VM Server for SPARC

■バージョン

3.0

■概要

Configuration Tool for Oracle VM Server for SPARC（以降、OVM ConfigTool）は、Oracle VM Server for SPARCの構築を自動で行うツールです。

詳細は解説資料をご参照ください。

「Configuration Tool for Oracle VM Server for SPARC 解説資料」
ovm_ct_description_v3.0.pdf

■動作条件**□対応ハードウェア**

- ・ SPARC M12-1/M12-2/M12-2S（2Building Block構成まで）
- ・ SPARC M10-1/M10-4/M10-4S（2Building Block構成まで）

□対応ソフトウェア

- ・ Oracle Solaris 11.3（制御ドメイン）
- ・ Oracle VM Server for SPARC Software 3.5

■利用手順**1. ダウンロードしたアーカイブを任意のディレクトリに解凍し実行権を付与**

実行するOS環境にftp等でツールを転送します。

任意のディレクトリにツールを格納し、解凍します。（ここでは/opt/OVMとします）

```
# cd /opt/OVM
# /usr/bin/gzip -d OVM_ConfigTool_v3.0.tar.gz
# /usr/bin/tar -xf OVM_ConfigTool_v3.0.tar
```

実行権を付けます。

```
# /usr/bin/chmod +x OVM_ConfigTool/Start_config.sh
```

2. ツールの実行

解凍したディレクトリに移動し実行します。

```
# cd /opt/OVM/OVM_ConfigTool
# ./Start_config.sh
```

■注意事項

- ・ Oracle VM Server for SPARCのバージョンが3.4以前、またはOracle SolarisのバージョンがOracle Solaris 11.2以前の場合は、OVM ConfigTool 2.4をご利用ください。
- ・ 本ツールはOVM環境の導入フェーズ（初期構築）での利用を目的に開発しています。既存環境の修正等には対応していません。
- ・ 再配布は禁止します。

■免責事項

- ・ 当社（富士通株式会社）は、お客様が本ツールを使用した（あるいは使用しなかった）ことにより生じた直接的あるいは間接的なお客様の損害について、一切の責任を負いません。
- ・ 本ツールに関するいかなる著作権表記も変更できません。